

## 2020年度 KSBAオンラインTCミーティング議事録

日時:2020年11月13日(金)19:00～

事務局長 鷲尾浩一



参加者(順不同):

チームFUNUP(FS担当)/チームFUNUP(AL担当)/チームヴィクトリア  
TEAM DAO/KRYPTON-CLUB/HardRockSnow/胸突八丁/galac  
KSBA参加:事務局長鷲尾/競技部長小元/システム担当飯倉  
計 7チーム8名 役員3名

始めてZOOM利用によるオンラインTCミーティングなので通信がつながらず  
(スマホ利用)システム担当者と連絡を取り合って遅れたものなんとか参加が  
できた方と残念ながら最後まで接続が出来ず参加不可となった個人申込者あり。

ミーティング前にZOOM利用によるオンライン会議の注意事項を説明。  
事前配布議題に沿ってミーティングを進行。以下議事録としてまとめのみ記載。

※ 2020年度ルール変更点等報告(雪坊主165号12月中旬発刊予定に掲載)

全体 最終ランキング成立条件および地区大会該当大会とは(別紙参照)  
全日本中止による全日本選抜人数一部増加(人数多いカテゴリー)  
カテゴリー名称変更(ユース・ジュニア⇒アンダー。シニア⇒プラス)  
ポイントランキングで得られるプロ登録資格の人数等変更  
AL DUのコース間、旗門間の距離変更。トーナメント表を横向きに。  
GS903条旗門のセッティングを削除(現在の状況に合わせた変更)  
SX 悪天候による公式リザルト成立について  
FS カテゴリー名称以外特になし

※ 第38回報告

少雪による影響大。公式用品使用について判断が難しい事例があった。  
HP種目は日程・会場の変更があった。

※ 第39回地区大会予定

問題点 コロナ対策を講じなければ開催できないので受付方法の検討中。  
密が予想されるライダーズミーティング、開会式、表彰式等の中止予定。  
スピード系は東海協会と合同事業で昨年少雪だったアルペン種目に対しては  
既に東海TCからいくつも要望が出ていてそれに対応中を報告。  
参加TCから「DUのシングルフォーマットをやめてほしい」という要望あり  
SX種目における全日本選抜方法の見直し(オープン男子1枠を別大会に与える)  
SXのカラービブは使いまわししないでやる方法を検討中(コロナ対策)  
HP種目も石打丸山モンスターパイプ利用となりFS系全て石打丸山開催。  
要項はまだ暫定要項なので掲載できないが、12月始め頃には確定して掲載。  
デジエントリーでの12月中旬からのエントリー開始に間に合わせる予定。

※ 第39回全日本予定 雪坊主165号(12月中旬発刊予定)に掲載

FS系3月1週 石打丸山スキー場 スピード系3月2週 柵池高原スキー場

※ 一通り終了した後残った数名で今後の競技会に向けて雑談的に話を行った。